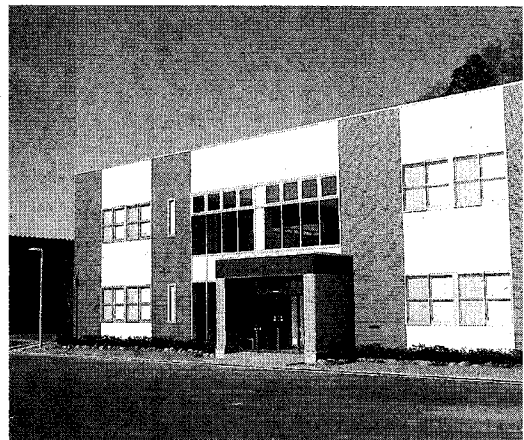


新本社事 食品共配



同パイパスを挟んで反対側には、自動車整備を手掛けるグループ会社、ワイビー・エス整備(同・古河市)食品共配センター敷地内に完成した本社事務所

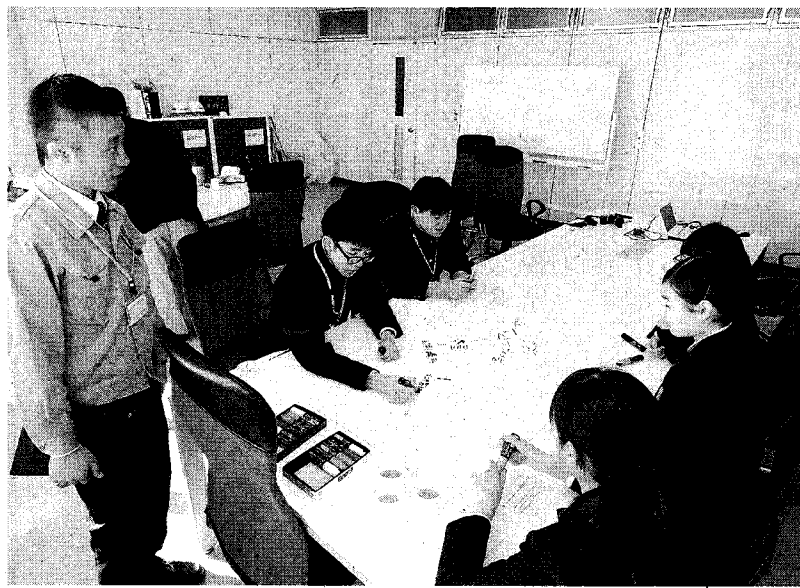
平屋建てで、床面積2万平方メートルの規模。旧センター2階建て、延べ床面積6千平方メートルと合わせると、延べ床面積は2万6千平方メートルに拡大した。

あり、初の40億円台に乗ることが確実とみられる。相良氏は「食品の共配ではメーカー80社ほどを扱っているが、今後更に増えることが見込まれ、2万6千平方メートルの施設では手狭になってくる。このため、近い将来には4万6千平方メートルの隣接地への拡張も計画している」と話しており、更なる成長戦略を描いている。

学生むけインターン実施

独自カリキュラム構成

秋元運輸倉庫



物流の役割を学習(12日)

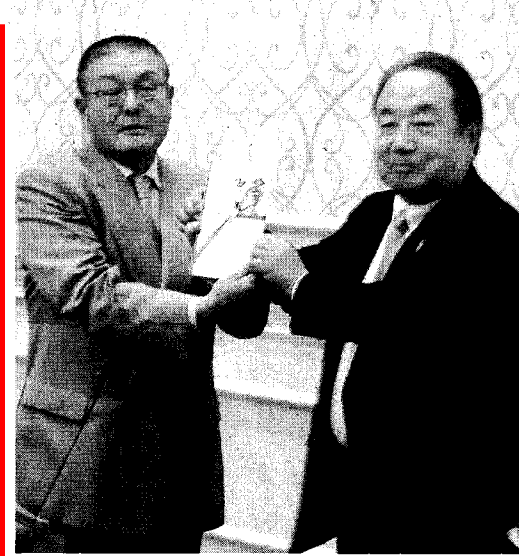
【東京】秋元運輸倉庫(秋元伸介社長、東京都港区)は12月12、13の両日、年2回受け入れている高校生向けのインターンシップを実施した。今回は、都立芝商業高校2年生のインターンシップ希望者、男子2人、女子3人が参加。現場見学や梱包業務などを体験してもらったほか、働くことや物流業界などについて、ゲーム形式を含めた独自のカリキュラムを構成して行った。

参加者は、自ら設定した製品について、自分の手元に届くまでというビジネスプロセスが存在するかにして議論しながら、物流の役割を学習。また、配車業務を疑似体験する「配車ゲーム」や、働くこと、社会人の悩みごとなどを体験する「社会人体験すごろく」を実施するなど、物流

を学ぶとともに、就職や仕事への考えを深めた。更に、「物流とは」と題した講義で物流の基本を学んだほか、倉庫、トラックの見学、梱包作業、事務所業務の現場体験を実施。また、同校の卒業生で、入社1年目の松木聡子氏が「社会人とは」をテーマに話した。

生徒を対象に行ったアンケートでは、「社会人は、小さな失敗が大きな損害につながるプレッシャーがある」という意見があった一方、「やりがいを感じられた」「働くだけだけでなく、学びながら高みを目指せることを知った」など、働くことに対する考えの変化が見られた。

IT企画室の坂田良平マネージャーは「鈴木清常務は『物流業界への恩返し』



国交大臣表彰を受賞した齋藤副会長(左)に目録を手渡す角田会長

千ト協のあるべき方向性を検討委員会(大里忠弘委員長)は、会員サービス均質化のため、支部の運営体制について検討を進めている。会員数の格差が最大で14倍に上り、運営資金や人的資源に偏りが発生。この

で、「今後も積極的に引き受けたい」5支部、「現状で問題なし」6支部、「積極的でないが問題なし」は1支部となった。

【千葉】千葉県トラック協会(斎藤政雄支部長)は12月5日、臨時総会を開き、年末年始の事故ゼロに向けて意識高揚とともに団結を深めた。

斎藤支部長は「セーフティドライブパスは2017では、307チーム16年比203チーム増)が挑戦した。しかし、全国では事業用トラックの死亡事故が10月末時点で214件発生し、昨年から4件増加している。皆さんには、交通事故労働災害ゼロで新年を迎えて欲しい」とあいさつ。千葉県の森田健作知事は「先日、台湾を訪ねて輸入

【一】断旗市動協を報告の日報続き。総会。千葉市。千葉市。千葉市。

運送事業 地位向上に尽力



【東京】「運送業界の社会的地位向上の一歩の近道は、事故防止と地域貢献。この二つを積極的に担うべき存在がトラック協会の支

国交大臣表彰を受賞した 竹内運輸工業社長 竹内 政司氏

東京都三鷹市) 大臣表彰受賞の報に接し、「自分のこれまでの行動が正しかったと喜びを感じた」と振り返る。「自分は多摩の地に愛着があるし、運送事業が好き。この天職の地位向上に力を尽くしたい」と思い、業界活動をやってきた。その活動を続けたいという思いで、本日に自信になった。

地域貢献こそ使命

あった青年部の前進組織「成翔会」で始まった。1丁の清掃から始めた。本日にヤリテ活動や会員交流のスポーツ大会を、西武球場を借りて開催したりした。海外留学から帰国し、25歳で会社に入り、以来運送業界一筋だ」と振り返る。



「私の会社は、輸送業務と各種作業や工事を手掛けている。結構幅広い業務がある。地道に仕事を一つずつ覚えた」

取引先との折衝、人の採用と育成など、管理者を務める。最初は大手自動車メーカー



記念撮影に臨む梅沢運送の梅沢社長(右)と森本支部長

国交大臣表彰など祝う

東ト協江戸川支部 3氏と98社

【東京】東京都トラック協会の江戸川支部(森本勝也支部長)は12月7日、表彰祝賀会を開催した。国土交通大臣表彰(1人)、関東運輸局長表彰(運輸者部門、2人)、東京都貨物輸送評価制度認定(新規取得5社を含む29社)、安全性

【東京】東京倉庫協会(宮本憲史会長)は12月14日、設立70周年記念祝賀会を開いた。宮本会長は「70周年の節目を迎えられたことに感謝するとともに、これまでの知恵と経験を将来に伝えなければならぬ」と強調。日本倉庫協会(木納裕会長)と連携し、100周年

知恵と

東倉協◆70周年

【東京】東京倉庫協会(宮本憲史会長)は12月14日、設立70周年記念祝賀会を開いた。宮本会長は「70周年の節目を迎えられたことに感謝するとともに、これまでの知恵と経験を将来に伝えなければならぬ」と強調。日本倉庫協会(木納裕会長)と連携し、100周年